

須坂市の財務書類(平成25年度版)



須坂市では平成11年度決算から貸借対照表(バランスシート)を作成し公表していますが、20年度決算から「新地方公会計制度実務研究会報告書」(H19.10.17)に基づく新たな財務書類として、『貸借対照表』、『行政コスト計算書』、『純資産変動計算書』、『資金収支計算書』の4表を作成しています。

貸借対照表

これまでの行政活動によって、どのような資産がどのような負担で形成され、蓄積してきたのかを表しています。「資産=負債+純資産」となり、左右の表でバランスが取れていることから、バランスシートとも呼ばれています。

(単位:百万円)

借方	地方公共団体			貸方	地方公共団体		
	普通会計	地方公共団体全体	連結		普通会計	地方公共団体全体	連結
【資産の部】				【負債の部】			
公共資産	72,669	118,466	120,691	固定負債	18,147	43,385	43,794
投資等	5,509	3,753	3,689	流動負債	2,210	4,216	4,361
流動資産	3,989	7,404	7,568	負債合計	20,357	47,601	48,155
うち歳計現金(資金)	939	3,820	3,979	【純資産の部】			
資産合計	82,167	129,623	131,948	純資産合計	61,810	82,022	83,793
				負債・純負債合計	82,167	129,623	131,948

資金収支計算書

1年間の現金の流れやどのような活動に資金が必要とされているかを3つの区分で示しています。

(単位:百万円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
支	4,437	5,563	5,536
収入	13,289	22,745	23,326
公共資産整備収支	17,726	28,308	28,862
支出	△ 964	△ 1,182	△ 1,124
収入	2,901	3,308	3,250
投資・財務的収支	1,937	2,126	2,126
支出	△ 3,157	△ 4,261	△ 4,264
収入	4,616	6,516	6,575
収入	1,459	2,255	2,311
当年度歳計現金増減額	316	120	148
期首歳計現金残高	623	3,700	3,831
期末歳計現金残高	939	3,820	3,979

行政コスト計算書

行政コスト計算書では、1年間の行政活動のうち、資産形成に結びつかない経常的な活動に伴うコストと使用料手数料等の収入を示しています。

(単位:百万円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
経常行政コスト	16,979	27,186	27,589
人にかかるコスト	3,656	3,978	4,096
物にかかるコスト	5,940	7,530	7,877
移転支的コスト	7,161	14,571	14,450
その他のコスト	222	1,107	1,166
経常収益	1,119	8,949	9,306
純経常行政コスト	15,860	18,237	18,283

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部について、期首残高から期末残高までの純資産の増減の動きを表しています。

(単位:百万円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
期首純資産残高	60,841	80,829	82,689
純経常行政コスト	△ 15,860	△ 18,237	△ 18,283
一般財源	12,683	12,683	12,689
補助金等受入	3,820	6,714	6,714
臨時損益	71	71	21
資産受入・その他	255	△ 38	△ 37
期末純資産残高	61,810	82,022	83,793

「連結財務書類」とは、

普通会計のほか、地方公共団体を構成する特別会計や企業会計、第三セクター等の関係団体の一つの行政サービス実施主体とみなして作成する財務書類のことです。

「市民一人あたり」では・・・

■貸借対照表

(単位:千円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
資産	1,578	2,489	2,533
負債	391	914	925
純資産	1,187	1,575	1,609

■行政コスト計算書

(単位:千円)

	普通会計	地方公共団体全体	連結
経常行政コスト A	326	522	530
経常収益 B	21	172	179
純経常行政コスト A-B	305	350	351

